

# 食でつながる フェスタinはこだて

「地域全体で子どもを育てる」をコンセプトに開催！  
子ども食堂のネットワークから地域のこれからと  
子どもたちのためにできることを一緒に考えましょう

無料

定員45名  
事前予約制

2020.11.15(日)

10:45~16:00 (10:30開場)

会場：函館コミュニティプラザGスクエア  
(函館市本町24-1シエスタハコダテ4階)

【お問合せ・ご予約】

(一財)北海道国際交流センター  
担当：池田・吉村

TEL：0138-22-0770

メール：event@hif.or.jp

QRコードからもお申込み可能です



大人  
向け

基調講演 11:00-12:00 絵本作家・真珠 まりこ 氏

「もったいないばあさんの話」

(Profile) しんじゅ・まりこ

大阪とニューヨークのデザイン学校で絵本制作を学ぶ。

初めての絵本『A Pumpkin Story』は、1998年アメリカで出版された。

2004年出版の絵本『もったいないばあさん』（講談社）は、  
シリーズでけんぶち絵本の里大賞を受賞。

毎日新聞、朝日小学生新聞などでも連載されている。

他の作品に、「おべんとうバス」「おたからパン」（ひさかたチャイルド）など。「もったいないばあさん かわをゆく」が2019年3月発売。

「まあるくなーれ わになれ」（鈴木出版）が2020年6月発売。



分科会13:00-14:00

(右記より1つ選択できます)

①「こどもの居場所を考える」

②「こどもの食・フードバンクを考える」

フードバンクとは・・・

安全に食べられるのに包装の破損や過剰在庫、印字ミスなどの理由で、流通に出すことができない食品を企業などから寄贈していただき、必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する活動です



分科会①講師  
(一社)函館圏フリース  
クールすまいる代表理事

しょうじ あかし  
**庄司 証 氏**

七飯町出身。北海道教育大学大学院修了。在学中から「チーフキリスト学園」の活動に参加、2012年に団体設立、若者の支援を行う。



分科会②講師  
ワーカーズコープ  
「ぼっけ」所長

まつざき あい  
**松崎 愛 氏**

苫小牧市出身。2013年放課後等デイサービスぼっけ開始。2016年に「フードバンクとまごまい」を立ち上げる。

事例発表 14:00-15:00

(道南で活動する「子ども食堂」)

助成金説明会 15:00-16:00

(キューピーみらいたまご財団様など)

※キューピーみらいたまご財団様の  
個別相談あります。12:00-13:00

前夜祭も開催！

「こどもネットワーク支援企業交流会」

日時：2020.11.14(土) 14:00-16:00 定員20名(事前予約制)

会場▶北海道国際交流センター(函館市元町14-1)大会議室

「全国の企業の子ども支援状況について」

一般社団法人全国食支援活動協会の 平野覚治 氏

地元企業事例紹介・ネットワーク交流会

【主催】 一般社団法人全国食支援活動協会の  
はこだて子どもネットワーク実行委員会

【助成】 赤い羽根福祉基金 × アサヒ飲料  
公益財団法人キューピーみらいたまご財団

公益財団法人キリン福祉財団

【後援】 農林水産省・文部科学省・函館市  
社会福祉法人全国社会福祉協議会



赤い羽根  
福祉基金